



青き楓

島高だより
平成 29 年 7 月号
(通巻第 136 号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

無我夢中の中に青春がある

校長 渡邊 孝経

先日、「チーム東大学習合宿」の開講式に参加した。この合宿は東京大学を目指す長崎県下の高校3年生が一堂に集まり、お互い切磋琢磨することにより、受験への意欲を喚起し、学力の向上と充実を図ることを目的の柱としている。開講式にあたり事務局校の尾崎健次長崎西高校校長から「沈黙」等の作者である遠藤周作氏の言葉が紹介された。

「プロの一生とは不断の勉強の集積だ。一日も休めない。勉強以外ほっとしている時も、棋士は将棋の事を考えているだろうし、力士も自らの角力(かくりょく)のことを思っているだろう。プロ野球の選手もおなじであり、作家もそうなのである。夜の夢のなかでもそれを考えていることさえある。プロとはそういうものだ。そしてその時のほうが勉強の時間よりも大事なのだ。」寝ているときの夢のなかでも、数学などの公式が出てくれば本物、という話であった。

私は、よく「〇〇三昧(ざんまい)」という言葉をつかう。寝ても覚めてもその期間はそのことに熱中することである。一芸に秀でた人というのは必ずそういう経験をしている。同じような言葉で「朝鍛夕錬」や「千日の稽古を鍛、万日の稽古を錬」という言葉もある。「鍛錬」と聞けば、厳しく辛いことのようにあるが、自分の興味関心が常に1つの方向に向いており、常にそのために時間をつかっているということである。つまり「無我夢中」になることであり、そういう期間をくりかえすことで本物になる。さらに「千里の道も一歩から」であり、日々目標を決め、進歩することを宮本武蔵は「けふはきのふの我にかち、あすは下手にかち、後は上手に勝つ」と『五輪の書の水の巻』で言っている。日々、無我夢中に取り組み、毎日少しずつ進んでいき目標を達成しようと思うことが大切なのである。

高校時代の学業や部活動において「無我夢中」「朝鍛夕錬」すべき目標をもてることは、本当に幸せなことであると気づいてほしい。

8月の主な行事予定

(* 3年学習合宿 7/28~8/3 南風楼)	14日(月)~16日(水) 学校閉館
(* 1・2年夏季補習 7/28~8/3)	17日(木) 夏季補習再開(全学年)
3日(木) 海外研修旅行(2年42名 ~8/10)	理数科1年長崎総合科学大学研修
5日(土)・6日(日) 全統マーク模試(3年)	20日(日) 大学別オープン模試(3年)
7日(月) 3年夏季補習(~8/10)	21日(月) 2学期開始式
8日(火) 理数科2年長崎県立大学研修	校内実力テスト(1・2年)
9日(水) 平和登校日 (全学年 9:30 SHR~)	授業[50分×6](3年)
	22日(火) 早朝補習開始(全学年)
	27日(日) ハイレベル模試(2年)
	30日(水) 青楓祭〔体育祭〕予行

心に響く「人生の達人セミナー」

このセミナーは、努力を重ねたことで成功を収めた人や、実社会の第一線で活躍されている方で、長崎県にゆかりのある人を講師に招き話をしてもらった講演会で、毎年実施されています。今年度は教育界で長きにわたって活躍された江頭明文先生を講師に招き、「ふるさとを想う」という演題で講演会をしていただきました。



◆講師 江頭 明文 氏

長崎市生まれ。昭和50年、長崎市立勝山小学校の教諭として教員生活をスタート。崎戸町立江島小学校長、長崎県教育センター教育経営課長、次長を経て、長崎県教育庁義務教育課人事管理監、課長を歴任。平成21年から県教育庁教育次長を3年間務め、平成24年から長崎大学地域教育連携支援センター教授に就任。現在は、長崎大学教育学部教育相談役、長崎県社会教育委員会委員長等を務める。

◆講演の概要

我々の「ふるさと」である島原半島は、少子高齢化が大幅に進んだ地域であり、このまま何も手を打たなければ、近未来には消滅可能性地域として自治体機能が十分に果たせなくなる可能性が高い。その「ふるさと」に対し、生徒一人ひとりに何ができるのか問いかけ、今後生きていく上での指針を示す。

◆生徒感想より

- ・私は外国の言語や文化に興味があり、自分で調べたり研修に参加したりしましたが、それは自分のための勉強でした。しかし今日の講演で「誰かのために学びなさい」という話を聞いて、外国語を勉強して、海外の人々に島原の魅力を発信できるようにになりたいと思うようになりました。
- ・私は将来、長崎県内の教師になりたいと考えています。理由は、ひとに教えるのが好きなことと、地元に残れることです。人生・教師としても先輩である江頭先生のお話は、私のこれからの生活の上でとても大切なことばかりでした。
- ・私は自分のふるさとを大切にしたい。そのために、今、私ができるのは「勉強も部活も精一杯頑張る」ということです。大学で学んだことを社会に活かしていきたい。そうすることで愛するふるさとの発展に貢献できるようになりたい。

主な部活動実績等

理数科

第11回長崎県理数科高等学校研究発表大会

- 優秀賞「熊本地震の震度分布の伸びの方向性」
- 優秀賞「さつまいもの調理法の違いによる全糖量の変化」

放送部

第63回NHK杯全国高校放送コンテスト長崎県大会

- テレビドキュメント部門 優秀賞「シャッターChance」
- 創作テレビドラマ部門 優秀賞「18歳、青い夏」

陸上競技部

第70回全国高等学校陸上競技選手権大会

- 北九州地区予選
- 男子100m 第2位 池田 成諒
- 男子200m 第6位 池田 成諒
- 第16回長崎県高等学校陸上競技選手権大会
- 男子1500m 第2位 近藤 亮太

剣道部

平成29年度全九州高等学校体育大会

- 男子団体 第3位
- 男子個人 第1位 黒川 雄大
- 第3位 志築 柊威、林田 拓朗

レスリング部

平成29年度全九州高等学校体育大会

- 84kg級 優勝 大津 拓馬
- 74kg級 第2位 金子 将大

平成29年度第3回全九州高等学校女子大会

- 56kg級 優勝 吉武まひろ
- 49kg級 第2位 伊藤 希
- 52kg級 第3位 森瀬 詩乃

ソフトテニス部男子

平成29年度全九州高等学校体育大会

- 男子個人戦 第3位
- 小林良太郎・山外 輝 ペア

上位大会出場者紹介

■全国高等学校体育大会【はばたけ世界へ 南東北総体 2017】

◆陸上 (7/29~8/2:山形県 ND ソフトスタジアム山形)

個人 100m、200m 池田 成諒 (1)

◆剣道 (8/9~8/12:宮城県カメイアリーナ仙台)

男子団体 女子団体

男子個人 志築 終威 (3) 林田 拓朗 (3)

◆レスリング(7/30~8/2:山形県三友エンジニア体育文化センター)

団体

男子個人 50kg 喜多瞭太郎 (1) 60kg 岡田 隼季 (1)

74kg 金子 将大 (3) 84kg 大津 拓馬 (3)

女子個人 49kg 伊藤 希 (2) 56kg 吉武まひろ (1)

◆ソフトテニス(7/22~7/25:福島県会津総合運動公園)

男子個人 小林良太郎 (3) 山外 輝 (2)



同窓会とPTAより、激励のことばと激励金をいただきました。



■全国高等学校総合文化祭【みやぎ総文 2017】

◇囲碁愛好会(7/30~8/1:宮城県白石市文化体育活動センター)

囲碁部門 松本 直太 (3)

■NHK杯全国放送コンテスト

◇放送部(7/25~27:国立オリンピック記念青少年総合センター及びNHKホール)

テレビドキュメント部門 「シャッターChance」

創作テレビドラマ部門 「18歳、青い夏」

■第41回 文部科学大臣杯 全国高校囲碁選手権大会

◇囲碁愛好会(7/24~26:東京都日本棋院東京本院 市ヶ谷会館)

松本 直太 (3)

※括弧内数字は学年

第68期 生徒会常任委員の紹介

7月3日(月)に常任委員の交代式が行われました。今後島原高校の中心となり、学校行事や生徒会活動の中心となって活躍してくれる第68期常任委員のみなさん、これから1年間よろしくお祈いします。

第67期常任委員のみなさん、1年間お疲れ様でした。ありがとうございました。

新・生徒会常任委員

委員長	島崎 健太	
副委員長	円田 未夢	長野 沙樹
常任委員	小西 利奈	川田 裕也
	牟田 裕平	進藤 景太
	宮崎 栄輝	伊崎 詩那
	鬼丸みゆう	田中 天陸
	宇土 咲乃	原 脩二
	佐藤 百笑	林田 希
	廣瀬 玲二	松本 純弥
	濱口 琉	氏原 眞子
	川田 真実	池田 奈緒
	生駒 羽蘭	酒井 礼香
元村 りこ	本多 未来	



前委員長の松坂くんから島崎くんへ校旗の引継ぎ

■第68期生徒会常任委員長 島崎 健太

今年度の生徒会は人数が多く、部活動生も多いという点が特徴です。いろいろな視点から島高のを見て、一人ひとりが目標を持ち、行動していきます。生徒のみなさん、一緒に島高を盛り上げましょう！よろしくお祈いします。

長崎大学オープンキャンパス

7月15日(土)、2年生全員で長崎大学のオープンキャンパスに参加しました。大学の教室や講堂の椅子に座り、模擬授業を受けたり、長大生の話を聞いたりし、緊張しながらも大学生気分を味わうことができました。大学進学へ向けての熱い気持ちが湧いてきたであろう2年生。3年生に負けず、この夏しっかりと基礎学力をつけてくれることを期待します！(第2学年)



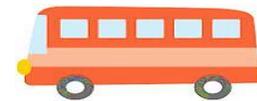
工学部



環境科学部

【生徒の感想】

- いろいろな体験ができてとても楽しかったです。将来の仕事を考えるいい機会になりました。
- 大学に行きたいという気持ちが強くなりました！



PTA研修旅行・感想

6月29日(木)に九州大学・熊本保健科学大学を訪問するPTA研修旅行を実施しました。当日は42名の保護者の方にご参加いただき、有意義な研修となりました。また、みなさん賑やかな雰囲気でもっとも楽しめたという感想を多くいただきました。来年度以降も実施予定ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。(進路指導部)

【参加した保護者の感想】

- 高校になると会う機会が減っていた他の保護者の方々とゆっくり話ができて、情報交換できました。とても有意義な時間を過ごせました。
- それぞれの大学の説明を聞いて、今後何をやっておいた方がよいのかなど、これからの大学受験に向けての準備に役立ちました。
- 大学側の説明はとても丁寧で、わかりやすかったです。施設見学もできましたが、普段の授業風景も見ることができて、学校の雰囲気を感じることができました。とても貴重な体験をさせていただきました。

